

# 天城山縦走

(万二郎岳ばんじろうだけ八丁池はっちょういけ)

6時間15分☆☆

天城山脈は伊豆半島のほぼ中央部に位置し、主峰万二郎岳はその最高峰である。この山にも伝説がある。仲良しの万二郎、万三郎は天城山の近隣の山に、長兄の万太郎は達磨山に住んでいたという。

伊豆随一の人気の山だけに登山者も多く、百名山の弊害を感じないこともない。

遠登山林道の終点に登山者専用の駐車場があり、ここが出発点でイラスト案内板がある。いきなり原生林風の林の中に入る。踏み荒れた広い山道を下ると尾根と山腹コースの分岐に出る。ここを直進し涸れ沢に沿った道を進む。沢を渡り急坂を一

息登れば万二郎岳にでる。灌木が囲って眺望は利かないが、少し下った露岩からは主峰万二郎岳を正面に、三筋山の長い草原の尾根が眼下に俯瞰される。見事なアセビのトンネルを抜け、馬ノ背を越すと石楠立に出る。ブナが目立ち、固有種のアマギシヤクナゲもチラホラ見え出す。ブナ原生林の尾根が続き、最後の急坂を登りきれば万三郎岳に立つ。伊豆半島三つの一等三角点の一つである。マメザクラなどの灌木に囲まれ、北側が僅かに開け富士山が見える。縦走路を西に下る。爽やかなブナ林を下ると幾ばくもなく山腹を巻くシヤクナゲコースの分岐

に出る。直進して片瀬峠つづく戸塚峠を経て白田山を越せば白田峠だ。続いて広い平尾根を進み緩やかな峰を越せば原生林に囲まれた八丁池に着く。湖畔に東屋が建てられた好休憩地。この先水生地に通じる御幸歩道分岐を見送り、展望台入口に出て少し進めば八丁池歩道に出る。これを下れば八丁池口バス停に着く。

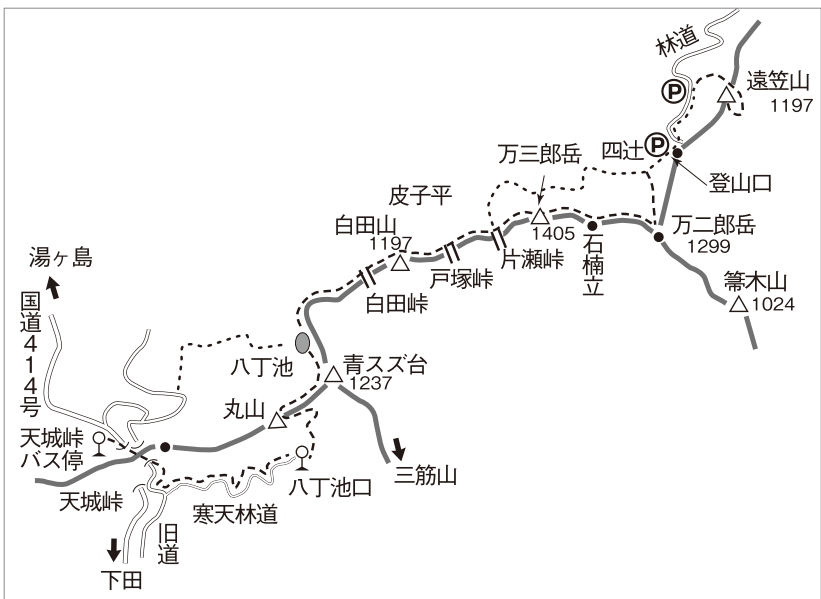
### 参考タイム

- 天城高原ゴルフ場 (20分) 四辻 (50分) 万二郎岳 (25分)
- 石楠立 (40分) 万三郎岳 (50分) 戸塚峠 (1時間) 八丁池 (40分) 八丁池口バス停 (1時間30分) 天城峠バス停

### 遠登山往復

1時間30分

天城の奇生火山の一つ。時間があればついでに登ってみよう。山頂まで車の作業道歩きであるが、ハコネウツギと



原生林に囲まれた八丁池

アセビの群生が素晴らしく、天城山の展望もいい。

2万5千回 湯ヶ島 天城山



灌木に囲まれ眺望が閉ざされた万三郎岳



天城山の固有種アマギシヤクナゲ